

**2018 年度
環境に関する市民意識調査**

**調査結果報告書
＜概要版＞**

2019 年 3 月

仙 台 市

1 調査概要

(1) 調査の目的

2011年3月に策定した仙台市環境基本計画（杜の都環境プラン）（計画期間：2011年度から2020年度）の進捗について評価を行うとともに、次期環境プラン策定に向けた基礎資料とするため、アンケート調査を通じて、環境に関する市民の意識等を把握する。

(2) 調査期間

2019年1月9日（水）～2019年1月25日（金）

(3) 調査対象

市 民アンケート：満18歳以上の市民3,000人

（2018年12月1日現在の住民基本台帳から無作為抽出）

中学生アンケート：市内中学校25校の2年生 757人

（2010年に調査を実施した学校を対象とし、各校1クラスを選定）

(4) 調査方法

市 民アンケート：無記名式の質問紙調査。郵送による配布・回収

中学生アンケート：無記名式の質問紙調査。中学校の各クラスを通じて配布・回収

(5) 調査内容

市 民アンケート：仙台市の環境に関する満足度、日常生活における環境配慮行動、自然環境の保全、地球温暖化対策についてなど、全7問（選択式、一部自由記載）

中学生アンケート：仙台市の環境に対する満足度、日常生活における環境配慮行動、環境学習に関する興味など、全5問（選択式、一部自由記載）

(6) 回収数

市 民アンケート：1,338人（回収率44.6%）

中学生アンケート：697人（回収率92.1%）

(7) その他

- ・調査結果に示す調査数（n=number of cases）は比率算出の基数であり、100%が何人の回答に相当するかを示す。

2 調査結果

(1) 仙台市の環境に関する満足度について（市民アンケート・中学生アンケート）

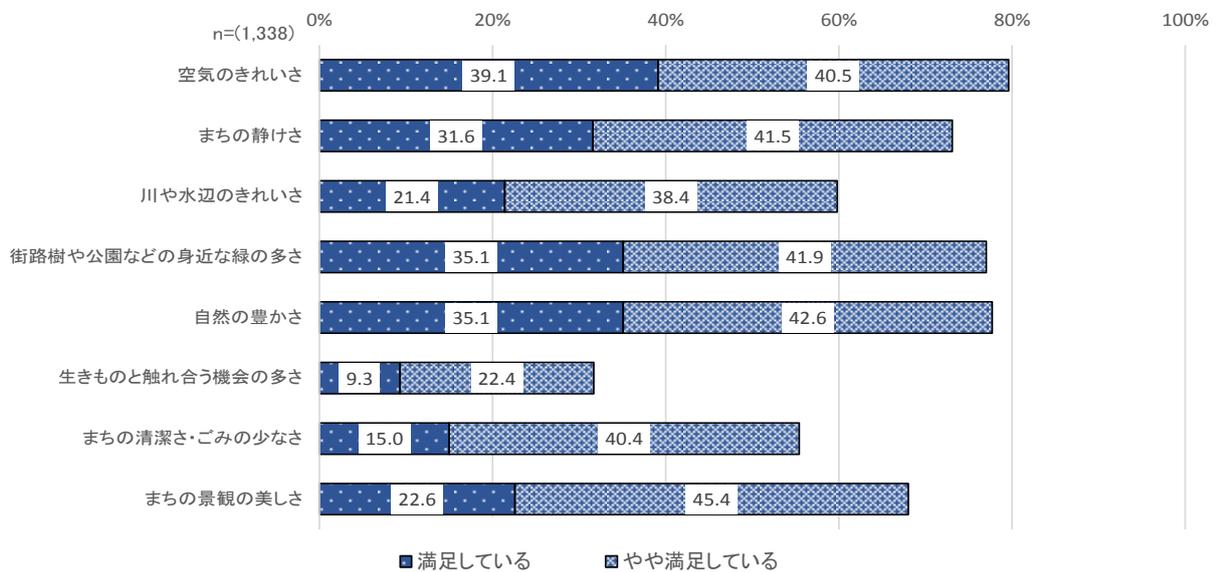
市民、中学生ともに、ほとんどの項目で「満足している」又は「やや満足している」と回答した人の割合が高い。

特に「空気のきれいさ」、「街路樹や公園などの身近な緑の多さ」、「自然の豊かさ」の項目では、77.0～79.6%の人が「満足している」又は「やや満足している」と回答している。

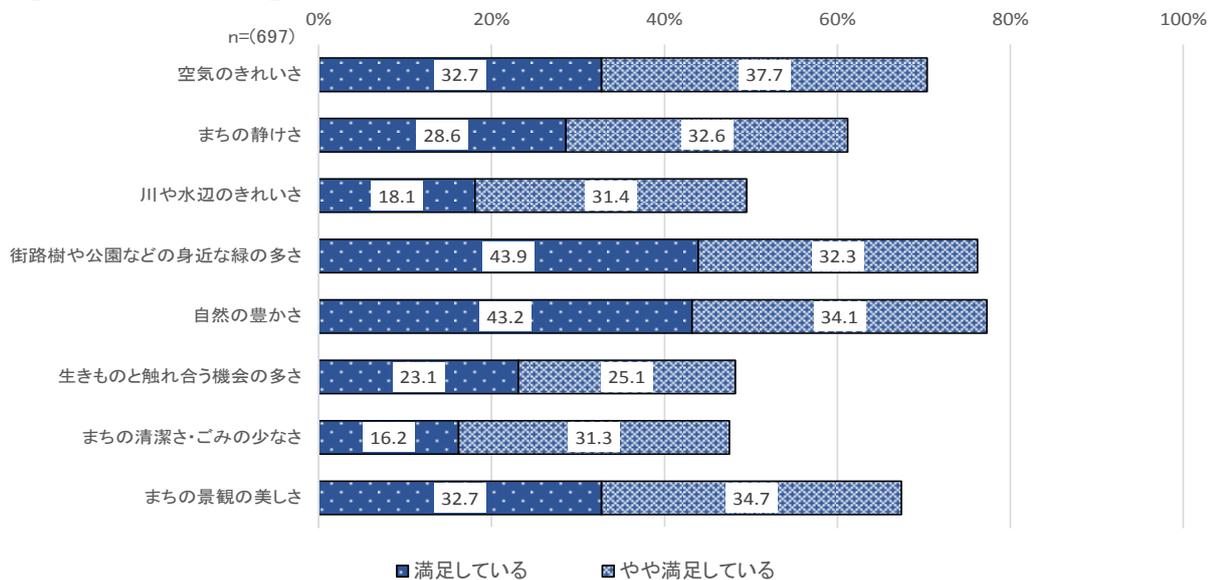
「生きものと触れ合う機会の多さ」について、「満足している」又は「やや満足している」と回答した市民の割合は31.7%であったのに対し、中学生は48.2%と、市民に比べて16.5ポイント高い。

問 あなたは、現在の仙台市の環境について、次の各項目に関して満足していますか。

【市民アンケート】



【中学生アンケート】



(2) 日常生活における環境配慮行動について（市民アンケート・中学生アンケート）

市民、中学生ともに、多くの項目で「常に行っている」又は「できるだけしている」と回答している。

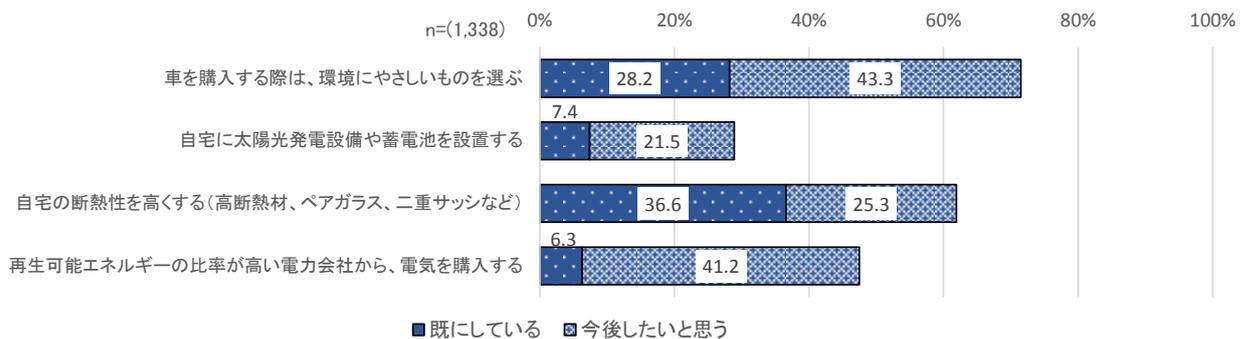
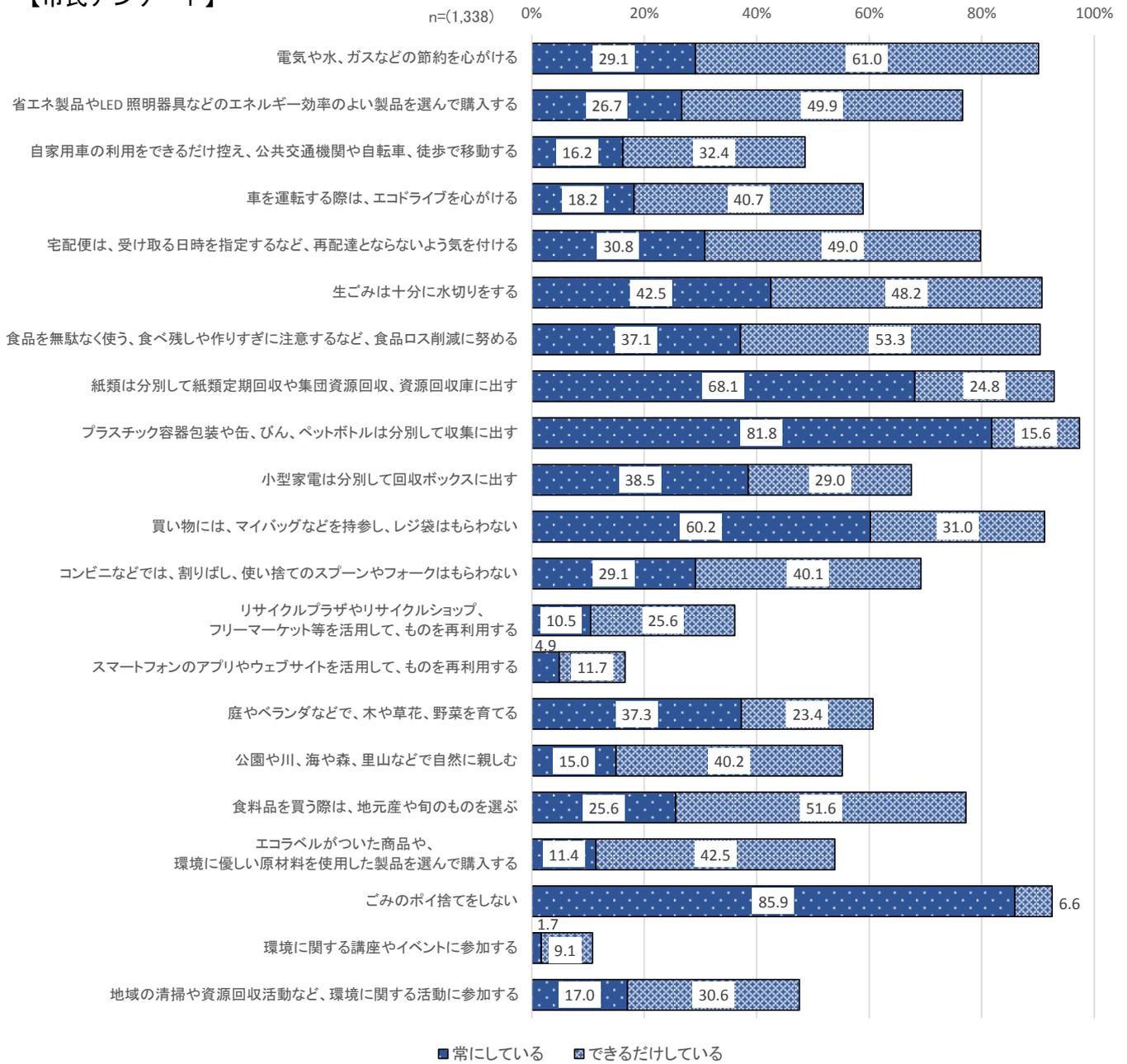
特に、「電気や水、ガスなどの節約を心がける」、「食べ残しや作りすぎに注意するなど、食品ロス削減に努める」、「紙類は分別している」、「プラスチック容器包装や缶、びん、ペットボトルは分別している」、「ごみのポイ捨てをしない」については、市民の90%以上、中学生の80%以上が実践しており、日常生活における省エネや、ごみ減量・リサイクルの意識は高いと考えられる。

一方、「環境に関する講座やイベントに参加する」については、「常に行っている」又は「できるだけしている」と回答した市民の割合は10.8%、中学生は17.0%と低い。

市民アンケートのうち、「再生可能エネルギーの比率が高い電力会社から、電気を購入する」について、「既に行っている」と回答した人の割合は6.3%と低いが、「今後したいと思う」は41.2%であり、市民の関心は比較的高いと考えられる。

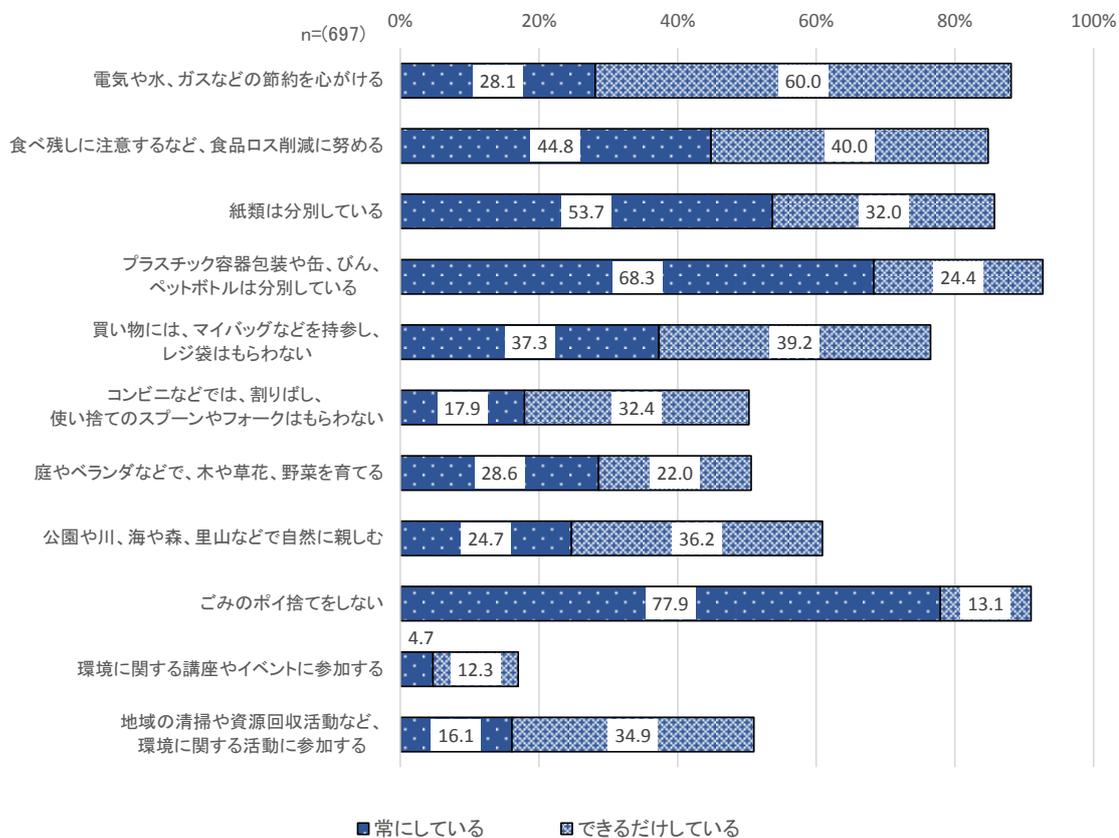
問 あなたは、次に示すような環境に配慮した行動を行っていますか。

【市民アンケート】



問 あなたは、次に示すような環境に配慮した行動を行っていますか。

【中学生アンケート】



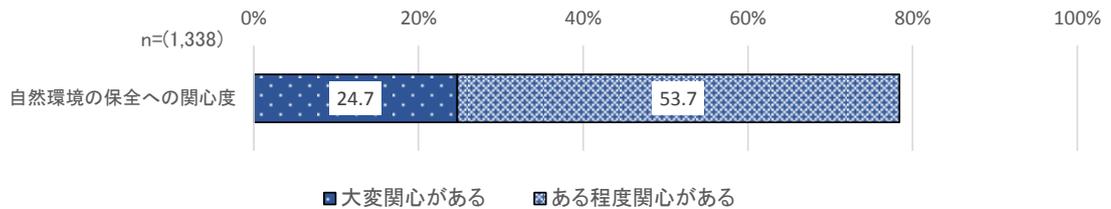
(3) 自然環境の保全について（市民アンケート）

① 自然環境の保全への関心について

自然環境の保全について、78.4%の市民が「大変関心がある」又は「ある程度関心がある」と回答しており、関心の高さがうかがえる。

問 あなたは自然環境の保全に関心がありますか。

【市民アンケート】



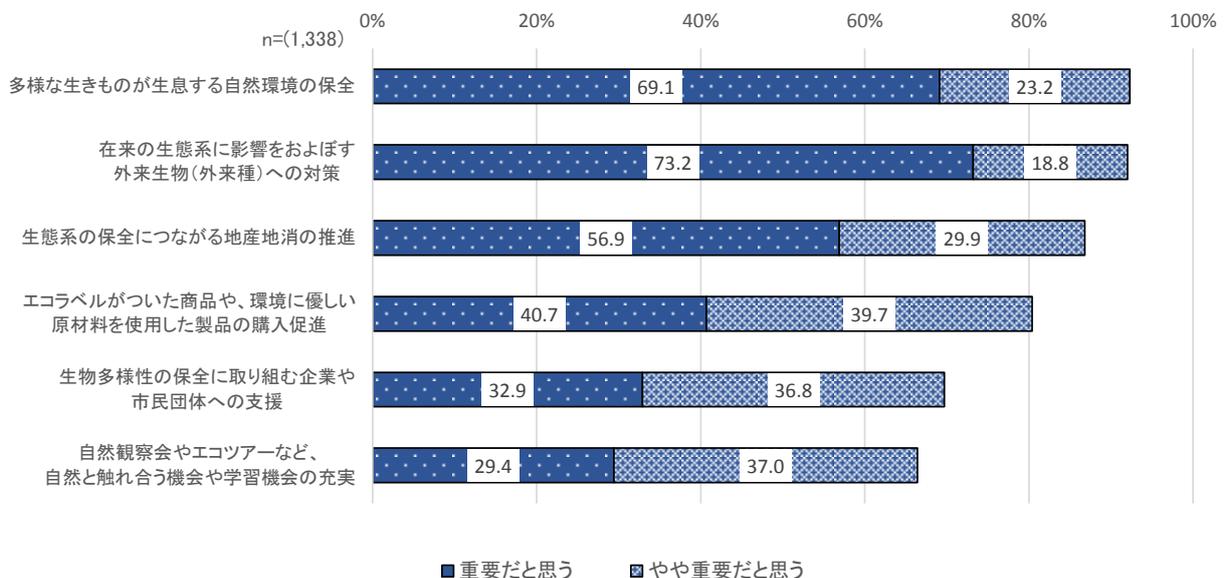
② 生物多様性の保全について

いずれの取り組みに関しても、60%以上の市民が「重要だと思う」又は「やや重要だと思う」と回答しており、生物多様性保全の取り組みを重視していることがうかがえる。

特に、「多様な生きものが生息する自然環境の保全」や「生態系に影響を及ぼす外来生物への対策」については、92.3%、92.0%と高い。

問 生物多様性を保全するため、仙台市が取り組む施策として、あなたは以下の各項目についてどのようにお考えですか。

【市民アンケート】



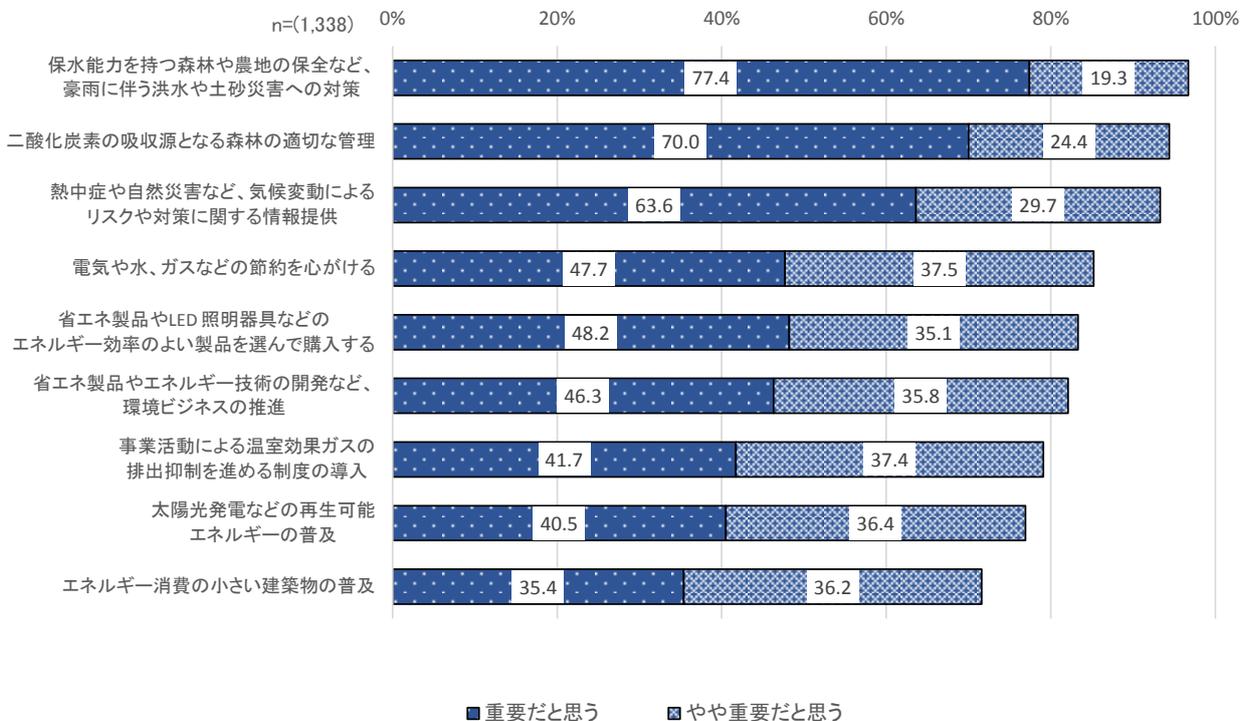
(4) 地球温暖化対策について（市民アンケート）

いずれの取り組みに関しても、「重要だと思う」又は「やや重要だと思う」と回答した人の割合が70%を超え、地球温暖化対策の取り組みを重視していることがうかがえる。

特に、「保水能力を持つ森林の保全など、洪水や土砂災害対策」や「熱中症や自然災害など、気候変動によるリスクや対策に関する情報提供」については、それぞれ96.7%、93.3%の市民が「重要だと思う」又は「やや重要だと思う」と回答しており、近年の自然災害の増加などを踏まえ、気候変動への「適応策」に関する取り組みを重視する市民が多いと考えられる。

問 地球温暖化対策を推進するため、仙台市が取り組む施策として、あなたは以下の各項目についてどのようにお考えですか。

【市民アンケート】



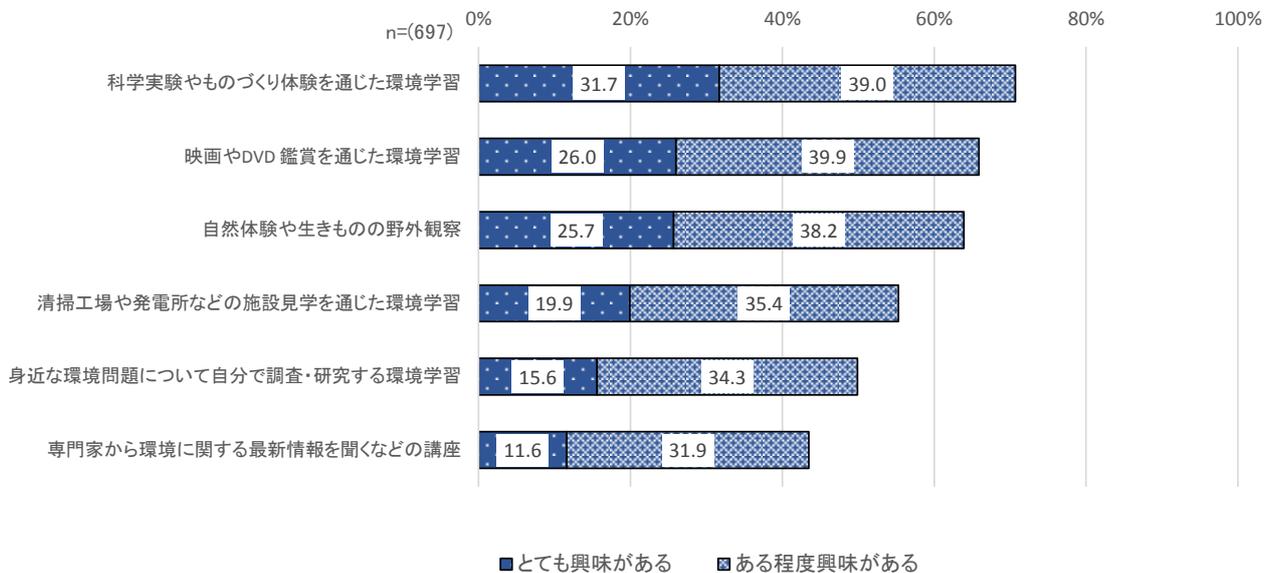
(5) 環境学習について（中学生アンケート）

「科学実験やものづくり体験を通じた環境学習」や「自然体験や生きものの野外観察」について、「とても興味がある」又は「ある程度興味がある」と回答した中学生は、それぞれ 70.7%、63.9% と高く、体験型の環境学習に興味が高いことがうかがえる。

一方、「映画やDVD鑑賞を通じた環境学習」に対して興味があるとの回答も60%を超えており、屋内で自分の都合のよい時間に気軽に学べる学習方法を推進することも有効である。

問 あなたは、次の環境学習について興味がありますか。

【中学生アンケート】



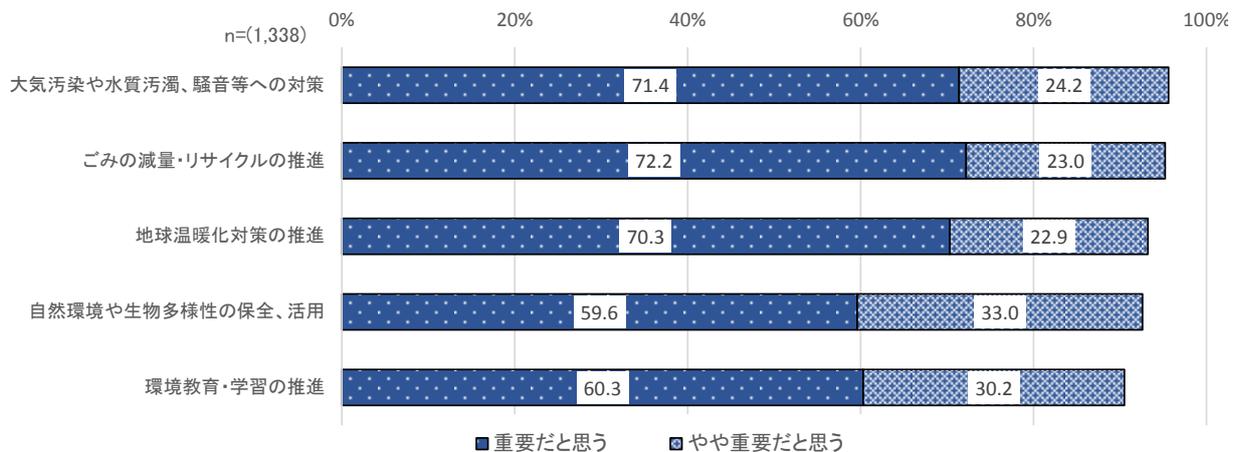
(6) 仙台市の環境施策について（市民アンケート・中学生アンケート）

市民アンケートでは、いずれの項目についても、90%以上が「重要だと思う」又は「やや重要だと思う」と回答している。

「大気汚染や水質汚濁、騒音等への対策」が95.6%で最も多く、次いで「ごみの減量・リサイクルの推進」の95.2%となっており、日常生活に関わりの深い身近な環境問題をより重視していることがうかがえる。

問 今後仙台市が取り組む環境施策として、あなたは以下の項目についてどのようにお考えですか。

【市民アンケート】

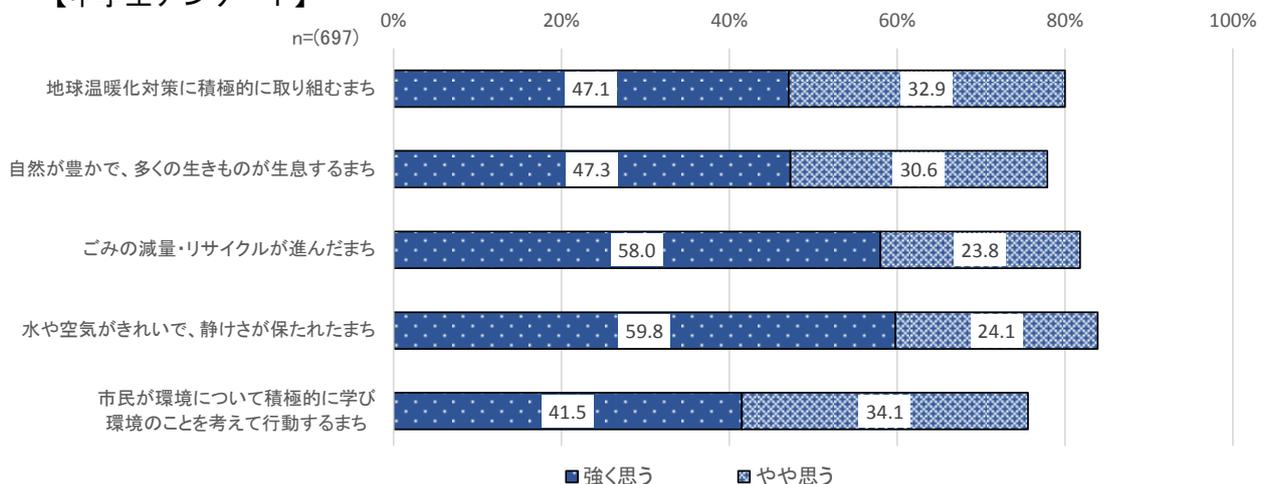


中学生アンケートでは、いずれの項目についても、約80%の中学生が「強く思う」又は「やや思う」と回答しており、将来の環境への関心の高さがうかがえる。

「水や空気がきれいで、静けさが保たれたまち」が83.9%で最も多く、次いで「ごみの減量・リサイクルが進んだまち」の81.8%となっており、市民アンケートと同様の結果となった。

問 あなたは、将来、仙台市は環境面でどのようなまちになったら良いと思いますか。

【中学生アンケート】



(7) 仙台市の環境行政へのご意見等について（市民アンケート・中学生アンケート）

回答者数は547人（市民アンケート386人、中学生アンケート161人）、意見数は延べ726件（市民アンケート531件、中学生アンケート195件）であった。主な意見は以下のとおりである。

意見分類		主な意見の概要
地球温暖化対策	環境負荷の小さい交通手段の推進	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の運賃や路線、便数等の見直しが必要 自転車走行しやすい環境整備や自転車マナーの啓発が必要 郊外部は自家用車がないと生活できない
	再生可能エネルギーの普及	<ul style="list-style-type: none"> 屋根や屋上への太陽光パネル設置を促進すべき 森林を開発して設置する太陽光発電はエコではない
	省エネ行動の推進	<ul style="list-style-type: none"> 省エネを呼びかけるだけでは行動につながらない エネルギーの無駄な消費を抑えるべき
	気候変動による影響やリスクへの対策	<ul style="list-style-type: none"> 豪雨や土砂災害、熱中症などへの対応が必要
自然環境・生物多様性	豊かな自然環境や生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> 自然豊かな仙台の環境を残したい 生物の保全を推進すべき 自然や生きものが減っている
	公園・街路樹などの身近なみどり	<ul style="list-style-type: none"> 仙台は緑が豊かで住みやすい もっと街中に木を植えて欲しい 公園や街路樹の管理をきちんとして欲しい 杜の都と言うが、自然が豊かだとは思わない
	自然や生きものとのふれあい	<ul style="list-style-type: none"> 子ども達が自然に触れ合える機会を増やして欲しい 安全に遊べる川や自然が豊かな公園を整備して欲しい 自然と触れ合える場所が少ない
	野生鳥獣対策	<ul style="list-style-type: none"> クマやイノシシなどの被害防止の取り組みを推進して欲しい 防除柵や追い払いだけでなく、個体数を減らす取り組みも必要
ごみ減量・リサイクル	ごみの減量・分別の啓発	<ul style="list-style-type: none"> 転入者・外国の方への分別ルールの徹底が必要 レジ袋の配布禁止など、プラごみを出さない対策が必要 ごみの分別ルールが細かくて大変
	ごみ出しルールの徹底・ごみ集積所の管理	<ul style="list-style-type: none"> ごみ出しルールを守らない人が多い ごみ集積所のカラス対策が必要 若者や転入者へのごみ出しルールの徹底が必要
	ポイ捨て・不法投棄対策	<ul style="list-style-type: none"> タバコのポイ捨てが多い 仙台駅の周辺など、人が集まる場所のポイ捨て対策が必要 山や川などでポイ捨て対策をして欲しい
	ごみ収集のあり方	<ul style="list-style-type: none"> 粗大ごみの回収日を設けて欲しい 小型家電の収集場所が少ない 事業ごみについても分別ルールを設けるべきではないか
快適な生活環境	大気環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> バスやバイクの騒音や排気ガスが迷惑である 大気に悪影響を及ぼす施設の建設には慎重に対応して欲しい
	水環境の保全	<ul style="list-style-type: none"> 河川を清流にしたい 全ての場所での下水道整備
	景観の保全	<ul style="list-style-type: none"> 高層ビルや店舗の看板等の景観への影響への対策が必要 きれいな街並みを維持して欲しい
環境教育・学習	環境教育・学習の推進	<ul style="list-style-type: none"> 学校や学童での教育を充実させてほしい 地域や企業を巻き込んだキャンペーンが重要 環境に関心がない人への啓発が重要
	情報提供の充実	<ul style="list-style-type: none"> CMや新聞などを活用し、情報発信を充実させるべき ホームページを閲覧できない人への配慮を忘れないで欲しい
環境全般に係ること		<ul style="list-style-type: none"> 環境行政が何をしているのか、よく分からない 市民の声を環境行政に反映させて欲しい